

支援学級研究授業

9月30日に支援学級の研究授業を行いました。支援学級では毎週「ことばの時間」として言葉についての学習を行っています。異学年の10人ほどの集団で授業を行っています。



今回は「気持ちの言葉ビンゴ大会をしよう」というテーマで感情の語彙を増やす活動を中心に学びを仕組みました。



普段とは違う雰囲気にとまどいをかくせない子どももいましたが、自分の考えや思いをしっかりとグループ内で発表できている子どもの姿が印象的でした。

討議会では意見交流の後、天野小学校の小林教頭から指導助言をいただきました。支援教育についての意義



などていねいに指導していただき、あらためて支援学級の必要性を感じることができました。